

# あさがお

花ことば…「固い絆」

□発行

令和3年11月1日

□編集

戸塚第三地区広報部

□発行者

戸塚第三地区連合町内会

第三地区社会福祉協議会

会長 寺尾正彦

今回の「あさがお」は、戸塚第三地区連合町内会の13部会の紹介を中心に作成しました。

これまでも部会の活動を掲載してきましたが、今年度の戸塚第三地区総会で三つの部会が無くなるなどの会則改訂が行われたことを受け、改めて部会の紹介を今号に纏めて行います。また、前号で掲載できていなかった二つの記事も合わせて掲載いたします。

## 戸塚第三地区連合町内会の部会紹介

### ◆民生部会

会長 長谷川 和三

戸塚第三民生委員児童委員協議会は、各自治会町内会から選出された25名の民生委員と2名の主任児童委員で構成されています。民生委員は、主に75歳以上のおひとり暮らしの方を対象に、身近な相談相手として色々な相談に乗り、福祉全般に関わる関係機関への取り次ぎ役をしています。主任児童委員は、児童福祉に関することを専門的に担当し、様々な児童問題に取り組んでいます。

ここで、民生委員の活動の一環としてアザリ工自治会館で行っている2つの活動を紹介します。(今はコロナ禍の為、休止しています)

1つ目は、65歳以上のひとり暮らしの方にご参加頂いている「木曜会」です。おしゃべりと民生委員手作りの昼食、そして、食後の催し物を楽しんで貰っています。更に、上矢部ケアプラザの方々からの色々なアドバイスもあります。2つ目は「福chanサロン」で、お気軽に美味しいお茶を頂きながら楽しいゲーム、折り紙や季節を飾る風船アートなどの手作り作品に挑戦！

無理なくできる体操のエクササイズも好評で、楽しいひと時を過ごして頂いています。

「小さな気づき 寄り添う心 頼れる地域の『つなぎ役』」

～これからも、民生委員・児童委員活動へのご理解とご支援をお願いします～



◆保健活動部会 会長 米澤 一人

保健活動推進員は、自治会・町内会の推薦を受けて横浜市長から 2 年の任期で委嘱され、地域づくり活動推進役、横浜市の健康施策のパートナーとして活動しています。



戸塚第三地区は 19 名で BC チェッカー（血管年齢測定器）、パルスオキシメーター、血圧計、握力計、肺活量計測器等を使用し健康チェックを行っています。

具体的には「竹灯籠のタベ」「スポーツフェスティバル」「ぷらっとフェスティバル」のほか第三地区の部会、各自治会町内会の行事に参加し活動しています。各自治会町

内会及び部会の行事等で健康チェックのご希望があれば、保健活動部会米澤までご連絡ください。



◆ネットワーク訪問事業（デュランタ） 会長 朝比奈 玲澄子

デュランタは平成 27 年 10 月に立ちあげました。目的は子供からお年寄りまで幅広く見守り、困っている方を民生委員や地域ケアプラザ等につなげる役目です。

デュランタの合言葉は「目くばり、気くばり、思いやり」です。



高齢化社会になりましたので、住民の皆様とお互いに支えあいながら安心できる地域を作ってゆけたらよいと思っております。

（デュランタの花は紫の小花で夏に咲く花で、花言葉は見守りと言われております）

♥私達といっしょに見守りして下さる方を募集しています。



▲勉強会

◆交通部会 会長 廣田 和彦

交通部会は支部長含め 7 名の役員が在籍し、戸塚安全協会に所属しています。活動内容は交通安全日早朝街頭指導（毎月 1 日と 15 日）と春、秋の全国交通安全運動週間に小学校通学路横断歩道で学童の交通指導並び誘導を行っています。2 ヶ月に一度、交通安全広報車で交通安全母の会と共に戸塚第三地区をパトロールしています。また、矢部小学校、鳥が丘小学校での交通安全教室では戸塚警察署、区役所職員、母の会と共に校庭に模擬道路、歩道、交差点を画き、1 年生は歩道の歩き方や横断歩道の渡り方、4 年生は自転車の乗り方や点検の指導を行います。各小学校で行われるスクールゾーン安全対策協議会は支部長が出席します。各町内会で行われるお祭りのお神輿パレードの交通整理誘導の協力をしています。戸塚第三地区健民祭では、各自治会町内会で使用するテント搬出入の車の誘導や駐車違反の注意喚起を行っています。戸塚区民まつりでは駐車場整理。正月恒例の東京箱根間大学駅伝往路復路の交通整理。深谷小学校周辺で行われる戸塚区民駅伝でも交通整理に協力していますが、このコロナ禍で、ほとんどの行事が中止となり活動が出来ていない状態です。



## ◆体育部会

会長 濱野 朋之

体育部会は、例年多岐に渡る活動を行っております。また、青少年部会とも協力して行事に取り組んでおり、戸塚区内の各地区でも合同での取り組みは比較的少なく、そういう意味では協力体制がしっかりとした地区でもあります。第三地区のスポーツを通じた行事では、最大の行事である健民祭があります。その他にも、低年齢層を対象とした、少年少女ドッチボール大会やドッチビー大会、一般を対象としたソフトバレー大会やペタンク大会など計画行事として取り組んでいます。しかしながら新型コロナウイルスによる活動制限が本年度も続いており、多くの行事が中止や延期となり、具体的な活動ができない状況が続いている点は残念な限りです。健民祭もギリギリまで開催の模索をして参りましたが、新型コロナにより接触密度の高い本行事を中止し、昨年同様に青少年部会と合同で「地域ウォーク 2021」を開催する事を決定し、臨時の役員会等を開催して細部を詰めて参りました。

昨年度の経験を踏まえ、より充実した内容に努めており、地域の皆様の健康意識のために本年度も盛り上げて参りたいと思います。



## ◆青少年部会（青少年指導員）

会長 下野 広尊

青少年部会は各自治会町内会の青少年指導員が部員となって活動をしています。小学生までの子どもを対象にした事業や体育部会（スポーツ推進委員）と合同で健民体育祭をはじめとする第三地区の各種大会を例年企画、運営しています。コロナ禍の影響で各事業の中止や変更を余儀なくされましたが、昨年度は以下の2つの事業を開催できました。

- ① 児童文化教室（クリスマスリース／ツリーの作成）、リモート開催
- ② 地域ウォーク（第三地区内の公園等ポイントを巡り歩くイベント、参加賞付き）

まだまだ感染予防への配慮が必要な状況ですが、上記の2事業は今年度も開催予定です。これからも地域のつながりを作る事業を企画していきますので、皆さん是非参加ください！



地域ウォークでは、多くのポイントを回ってもらうよう、各ポイントで写真を印刷したマグネットをお渡ししました。

◆老人部会

会長 小池 泰

老人部会の構成は、戸塚区老人クラブ連合会に属します戸塚第三地区老人クラブ連合会そのものでありまして、第三地区内の各自治会町内会の下部に属する 10 単位クラブ（老人会）総会員数 538 名の中堅連合会です。その各クラブ会長（部会は会長を含む 4 役と 6 名の理事で構成）計 10 名により部会活動を進めています。

第三地区老連（老人部会）は毎月の地区定例会の他には、年に一度の地区主催の親睦日帰りバス旅行を除いて特に統一活動はしていません。年間を通じて区老連が企画する種々の行事には極力参加するのをはじめ、各単位クラブの情報交換は年に 1~2 度の懇親会・区老連主催の一泊会長研修会等で補っています。また、当然、戸塚第三地区連合町内会主催の行事や催し物の、積極参加・協力をしています。

今回は、以下に部会（地区連合会）の役員・理事の名簿と顔写真を掲載いたします。

会 長	小池 泰	坂本百寿会	(坂本町内会)
副会長	長谷川 正雄	アザリエさつき会	(アザリエ自治会)
会 計	宇田川 貞順	鳥が丘第二鳳寿会	(鳥が丘自治会)
監 事	加藤 寿継	柳作洗心会	(柳作町内会)
理 事	阿部 收一	第一洗心会	(竹の下町内会)
理 事	鈴木 正雄	第二洗心会	(谷矢部東町内会)
理 事	実崎 誠一	第三洗心会	(谷矢部西町内会)
理 事	羽田野 京子	蔵坪親和会	(蔵坪町内会)
理 事	鈴木 俊之	鳥が丘第一鳳寿会	(鳥が丘自治会)
理 事	杉原 芳夫	ラムーナシニアクラブ	(ラムーナ自治会)



小池会長



長谷川副会長



宇田川会計



加藤理事



阿部理事



鈴木理事



実崎理事



羽田野理事



鈴木理事



杉原理事

◆給食部会（木曜会）

代表 安谷屋 孝子

65 歳以上の一人暮らしの高齢者を地域で見守り、安心して暮らせるように！そして孤立化することのないように！ 民生委員児童委員、友愛委員を中心に平成元年 4 月に毎月第 1 木曜日（8 月・1 月は休み）老人給食会として発足。給食会では季節感を取り入れ、喜んでいただける献立を工夫して提供しており、会食の後にはフラダンス、ハーモニカ演奏、手品、健康講座等々のイベントも実施しています。また「もっと気軽に立ち寄ってお喋りや、コーヒータイム（お茶）等々ができる“憩いの場”もあたらいいね」との提案で 2018 年 1 月 16 日“福 chan サロン”毎月第 4 月曜日（8 月・1 月は休み）を立ち上げました。

福 chan サロンでは軽いストレッチの後、飲み物、お茶菓子をいただきながら時には上矢部ケアプラザの職員による地域情報も交えながら談笑しています。

上矢部ケアプラザ・社協（第三地区社会福祉協議会）・他の行政機関の協力も得ながらアザリエ自治会館を主会場として集いの場として活動しています。発足以来、毎年開催されてきた木曜会ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされています。毎月楽しみにしていた利用者さんからの再開を望む声も多く届いております。一日も早いコロナの終息を祈り木曜会の開催、そして皆さんといつもの笑顔で会えることを願っております。



◆交通安全母の会

会長 緑上 由華

今年度の交通安全母の会は鳥が丘小学校区と矢部小学校区の自治会・町内会の母たち総勢 29 名で活動しております。

例年ですと、年に 4 回あります交通安全運動キャンペーンでは戸塚駅にて呼びかけたり、各小学校区での早朝街頭指導を行ったり、1 年生と 4 年生の児童



達には、はまっ子交通安全を実施の際には一緒に参加したり、町内会ごとに順番で第三地区のパトロールに同行させて頂くこともあります。まだまだ他にもありますが、子どもたちの安全や地域の安全を守る為に日々活動しております。ここ数年は、コロナ禍で例年のようには活動は出来ておりませんが、この状況下の中、皆で力を合わせ何が出来るのかを考えながら、地域の交通安全の普及活動を続けてまいります。

引き続き、よろしくお願いいたします。



◆防犯部会

会長 篠原 正博

各自治会町内会より選出された 18 名で活動しています。コロナ禍の前までは毎月 1 回戸塚駅、東戸塚駅周辺で防犯キャンペーン、青パトロールの実施、防犯部会会議を開催し、地域の防犯活動に取り組んでいます。又、学区単位で小学生の見守り、防犯パトロールを自治会町内会の協力を得て実施されている事に感謝申し上げます。不審者出没、詐欺の事案が多発しています。皆様におかれましては被害者にならぬ様、十分注意していただく様お願い致します。



◆更生保護部会

会長 石井 徹子

部会は 8 町内会から集まった 11 名で戸塚区更生保護女性会の戸塚第三地区会員として活動しています。更生保護は、犯罪や非行をした人が刑を終えて社会に出た時に厳しい社会の現実さらされる訳ですが、すぐに受け入れてもらう場所がない時は保護施設のお世話に頼らざるをえず、社会で立ち直れるように支援する事業です。女性会も保護司の補助的立場で協力ですと申しても直接かかわる事は無く、バザーを行い資金作りをして刑務所や保護施設へ慰問に行ったり行政の事業に協力をしたりして社会勉強をしています。一ボランティアとして社会のお役に立っている喜びを感じます。他に年一度戸塚区内の中学の新生対象に”愛のしおり”を手作りして領家中学校へお届けしています。



★会員募集中★ 世代交代の時期なので、60 代の方で余暇を生かしたいと思っている方は、是非御参加を町内会長さんに申し出ていただきたいのです。会員一同お待ちしております。

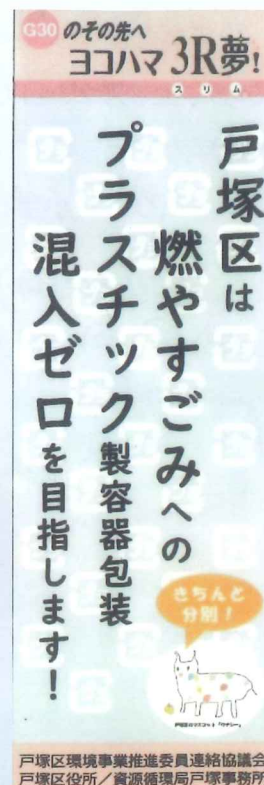


## ◆環境事業

## 会長 中島 茂

環境事業推進委員として各自治会、町内会より選出され 1 期 2 年の任期で地域の環境美化に努めています。昨年度より戸塚区環境事業推進委員連絡協議会としてごみ減量の取組を検討し重点項目を皆様の協力を得て実施しますので宜しくお願いいたします。

1. ごみ集積所又は掲示板に「戸塚区は燃やすごみへのプラスチック製容器包装混入ゼロを目指します!」の貼られている事をご承知の事と思います。燃やすごみに混入されると二酸化炭素の発生による地球温暖化が進みますので分別して資源ごみとしてリサイクルに回してください。
2. 食品ロスをなくしましょう。食べ物の廃棄を減らす工夫をしてごみ減量化にご協力をお願いします。消費賞味期限の過ぎた手付かず食品の廃棄が生ごみに目立っています。期限内に食べ切りごみ量を減らしましょう。各家庭で使い切れない未使用食品は「フードドライブ」として 2 か月以上賞味期限が残っている物を戸塚区役所 9 階 95 番窓口、資源循環局川上戸塚事務所まで回収しますので持参をお願いします。むすびにお願いごとになりましたが、地球温暖化防止、食品を無駄にしない事としてご理解を頂ければ幸いです。



## ◆広報部会

## 会長 相澤 元治

広報部会は、ご覧の広報紙「戸塚第三地区だより」愛称「あさがお」の制作と、写真展の開催を担当しています。今年度は各自治会・町内会から選出された部員 17 名で活動しています。

広報紙の発行は年 3 回（7 月、11 月、3 月）で、地域の様々な催しや活動をご紹介するなど、暮らしを豊かにする情報を発信しています。部会では、①毎号の紙面に掲載するテーマの企画、②記事の執筆依頼や取材、③記事の編集と校正、④完成した広報紙の配布を行っています。制作にあたっては、読みやすい紙面となるように、文章は少な目にして写真を多用するなどの工夫をしています。

次に写真展は、文化祭の一環として毎年 11 月に開催しています。残念ながら、この 2 年間はコロナ禍のため開催を中止しています。広報部会は今後も皆様により愛される広報紙を目指して頑張って参りますので、ご支援ご協力のほど宜しくお願いいたします。また、コロナ終息後は写真展を開催いたしますので、その際には皆様の力作の出展をお願いします。



## どうする！？ コロナ禍の自治会活動 ラムーナ自治会の取り組み Part IV

ラムーナ自治会 会長 田中 芳広

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、今年度も夏祭りなどの恒例行事を中止せざるを得なくなりました。Part IVの今回は、「コロナ禍でもできることをやろう！」を合言葉に、今年度の自治会役員・委員がアイデアを出し合って企画した活動を四つ紹介します。いずれの活動も、感染リスクを検証した上で、感染防止対策を徹底して行ったものです。ラムーナ自治会は、これからも「正しく恐れる」を踏まえて、コロナ禍の自治会活動の在り方を考え行動して参ります。

### 1. 七夕まつり

ラムーナ竹林から切り出した竹を、センターサークルの水辺に飾り付けました。そして、子ども達に、それぞれの願い事を書いた短冊を飾ってもらいました。「コロナが早くおさまりますように！」や、「お友達と一緒に遊びたい！」といった願い事が数多く見受けられました。

### 2. ～夏休み期間限定～ ラムーナ図書館

子ども達に、楽しい夏休みの思い出を一つでも多くつくってもらおうとの思いから、ラウンジに図書館を開設しました。蔵書は、絵本や図鑑などを自治会の役員・委員から寄贈していただき、約 100 冊を取り揃えました。

### 3. 真夏のイルミネーション

居住者の皆さんに贈る一服の清涼剤として、真夏のイルミネーションをセンターサークルで開催しました。青色は、気持ちを落ち着かせて睡眠を促進する効果があるそうで、熱帯夜をしのぐには打って付けの演出になりました。

### 4. 上矢部坂本第二公園の定期清掃

コロナ禍だからといって定期清掃を中止すると、公園は荒れてしまいます。そこで、参加者を自治会役員・委員に限定して清掃を実施しました。雑草や樹木の枝葉がゴミ袋 37 個分と、樹木の枝 9 束分が集まり、公園はスッキリしました。



▲七夕まつりの様子と飾られた短冊の数々



▲ラムーナ図書館の様子



▲点滅するイルミネーションの様子



▲草刈り機も活躍した公園清掃の様子

## 柳作町内会に保育園開設!!

来年4月に保育園が開園されることになりました。ヒューマンスターチャイルド株式会社の戸塚区内保育園です。

戸塚区駅周辺には近年次々と保育園が開園しています。色とりどりの帽子をかぶった幼児たちをよく見かけるようになりました。今回、柳作内に開園することになり、来春にはお散歩するかわい園児たちの姿が見られる事でしょう。「五感で感じる木の保育園」と案内画にありました。緑豊かな戸塚にふさわしいです。



令和4年4月開園予定

いつも、本当にありがとうございます。  
前号に続いてのご紹介です。

### 会長5年表彰 おめでとうございます

地域の世話役として奮闘して下さって感謝しております。今後ともよろしくお願いたします。



▲ラムーナ自治会  
会長 田中 芳広 氏

### 編集後記

読者の皆さまは、本紙のスタイルがこれまでと違うことにお気づきのことと思います。

本紙のデザインおよび編集は、広報部会副会長で M two Graphic design 代表の篠原正博氏にお願いしていました。誠に残念なことに、篠原正博氏には、今号の編集最中の令和3年9月14日ご逝去されました。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

故篠原正博氏は、第三地区連合町内会の発展に多大な貢献をなされました。そのご経歴を紹介します。

2014年(平成26年)5月 坂本町内会防犯部

2015年(平成27年)6月 同町内会広報部(兼任)

「広報さかもと」の制作を主導

2017年(平成29年)4月 第三地区連合町内会広報部会副部長 本紙「あさがお」の制作を主導



▲在りし日の篠原氏(正面) 2021/4/26 撮影

このような事情から、今号のデザインおよび編集は、急遽広報部員が行いました。何分に素人の制作ゆえ、不行届の点はご容赦くださいますようお願いいたします。

広報部会会長 相澤 元治